



GOOD NEWS ときのかえ

War Cry

4月号

福音版
2019
April
No.2782

二〇一九年 四月一日発行

明治二十八年創刊

福音版・毎月一日発行

広報版・奇数月十五日発行(除く七月)



イースターメッセージ 今年のイースターは、4月21日です

恐れることはありません

大將 ブライアン・ペドル

あなたはどんなことに恐れを感じてしまうでしょうか？ 暗闇に？ 蜘蛛に？ 病気や高所、閉所、あるいは金銭問題や将来に？ 恐怖の原因になるものは数えきれないですし、多くの場合、その恐れは不安を伴います。聖書は、神が人々に「恐れることはない」と何

度もお告げになったことを記しています。クリスマスの時期、天使ガブリエルがマリアに、イエスの母となることを告げた時の言葉を心にとめました。それは、「恐れることはない」でした。聖書を読むと、天使が、イエスの降誕の場面によく描かれてい

るような、美しくもはかなげな、見栄えする少年・少女ではないことが分かります。詩編一〇三編二〇節では、天使を「力ある勇士」と表現しています。イエスの誕生の知らせを受けた羊飼いたちも、天使が彼らに現れて告げた、この同じ「恐れるな」との言葉に慰めを得ました。(ルカによる福音書2章10節)

「主御自身があなたに先立って行き、主御自身があなたと共におられる。主はあなたを見放すことも、見捨てられることもない。恐れてはならない。おのいてはならない」とあります。イザヤ書四三章一節にも、神からの約束「恐れるな、わたしはあなたを贖う。あなたはわたしのもの。わたしはあなたの名を呼ぶ」

「主御自身があなたに先立って行き、主御自身があなたと共におられる。主はあなたを見放すことも、見捨てられることもない。恐れてはならない。おのいてはならない」とあります。イザヤ書四三章一節にも、神からの約束「恐れるな、わたしはあなたを贖う。あなたはわたしのもの。わたしはあなたの名を呼ぶ」



イエスが復活された朝、イエスが葬られていた墓において、墓を見に来た女性たちに告げた天使の最初の言葉が「恐れることはない」(28章5節)であったことを記しています。そして、その直後、その女性たちがイエスに出会い、イエスに告げられた最初の言葉も「恐れることはない」でした。(同10節)

旧約聖書にも、ヨシヤアが、指導者モーセの後継者となる時、神が同じ語りかけをされていることを見ることができます。申命記三一章八節には、

「主御自身があなたに先立って行き、主御自身があなたと共におられる。主はあなたを見放すことも、見捨てられることもない。恐れてはならない。おのいてはならない」とあります。イザヤ書四三章一節にも、神からの約束「恐れるな、わたしはあなたを贖う。あなたはわたしのもの。わたしはあなたの名を呼ぶ」

(次ページ5段目に続く)



(写真左端) 昨年夏、西日本豪雨の被害が大きかった呉市での復旧支援に参加し、家屋の清掃に取り組んだ。

山奥で、夜中に夜行のローカルバスの後部座席の一番後ろで、死の恐れに震えていた私の心に、「恐れるな、私はいつもあなたと共にいる」という声が聞こえました。突然何かとてつもなく大きな存在を強く、近くに感じました。そして、それは天地方物を創造され、私を造ってくださった天の父なる神様であることが分かりました。それまでひどい恐れの中にいた私でしたが、その時、心が平安に包まれていくのを感じました。そして神様はいつも、ずっと私と一緒にいてくださったのだということが分かりました。その日を境に、私の人生は百八十度変わっていき

ました。「神は精巧に私の体のすべての器官を造り、母の胎内で組み立ててくださった。この私も含めすべてのものを造られた神様に出会い、神様のために生きる今、毎日喜びと平安で満たされています。」

私は、二十二歳の時にイエス・キリストを救い主として受け入れました。そして、イエス・キリストを信じてから、私の人生はがらりと変わりました。両親がクリスチャンで、生まれた時からクリスチャンの家庭で育ち、教会の集まりにも出席していました。しかし、短大入学をきっかけに、親元を離れ、一人暮らしを始めようになり、だんだん教会から遠ざかるようになりまし。短大生時代は、その日楽しいことをする、といったような生活をし、振り返ると虚しい、何も後に残らないような、自己中心的な生活をしていました。

短大を卒業し、就職二年目の時に、ふと自分から再び教会に行くようになり、徐々になりまし。ある集会の中で一人の方が読んでくださった聖書の言葉、「主の名を呼び求める者はだれでも救われる」（ローマの信徒への手紙10章13節）

「主の名を呼び求める者はだれでも救われる」という聖書の言葉が胸に迫り……

樋口 光世

キトリ
ご住所
ご氏名
私の近くの救世軍を紹介してください。
キリスト教についてもっと知りたいです。
『ときのかえ』の購読を申し込みます。

友情の輪 パプアニューギニアの人たちと 共により、共に泣こう。



(写真左から2番目) 2009年6月に潔と結婚。その年の11月、パプアニューギニアに赴任し、救世軍とJICA(独立行政法人国際協力機構)の共同プロジェクトー衛生環境改善の働きに2年半携わった。

信仰の体験談・証言のページ

主の栄光を語り伝えよう

2019

Declare His Glory

樋口 潔・光世夫妻

今年春より、救世軍士官(伝道者)としての働きを始める二人が、イエス・キリストを信じたきっかけについて語っています。(写真は、二人の子どもたちと)



↑救世軍公式ホームページで証言の動画が配信されています



主 イエス・キリスト 言い給う
「われに従いきたれ
ごらくら人を漁る者となさん。」

自分がなぜ生きているのか、
の答えを求めて旅へ……

樋口 潔

私は十数年前、ラオスという国の山奥で、神様に出会いました。十代の終わり頃から二十代初めにかけて、自分がなぜこの世に存在しているのか、生きる意味とは、人生の目的とは何なのか、自分の存在意義を必死で模索してました。自分が生きていく価値がある、この世に存在している意味がある、自分はこの世にいていいのだと感じられるように、必死で夢を追いかけて、すべての時間と労力を自己実現のために使

がどう見られているか、どう評価されているか、そこに存在価値を見出し、そこに寄りすがって生きていました。いつも実際の自分より大きく見せようとして背伸びをし、嘘やハッタリを言い、常に人の目や評価を気にしていました。それはしんどい生き方でした。追いかけた夢を見失った時、それまで寄りすがっていたものは、あまりにも脆く、目的を失った私は途方に暮れて彷徨っていました。「旅は人生の道しるべ」という言葉に出合った。私は、旅にその答えを見つけたように、バックパッカーになくなりました。しかし、そこに答えはなく、さらに迷いの深みにはまっていききました。それは行き先も分からず、暗い荒れ狂う海の中を流され、その深い深い海の中に沈んで行くような感覚でした。恐れと不安で押しつぶされそうになっていました。

イースターとは？

墓に葬られて三日目の朝に復活されたのです。それは、死への勝利、人間に永遠の命を与える、神の御計画でした。イースターとは、イエスの復活をお祝いする日のことです。



この部分を封書か葉書に貼り、裏面下の救世軍にお送りください。

創立者 ウィリアム・ブース 大将 プライアン・ペドル (万国本営 英国ロンドン) 日本司令官 ケネス・メイナード (救世軍本営 東京都千代田区) <http://www.salvationarmy.or.jp>



世界をみつめて

〈コンゴ共和国〉国境での難民支援

2018年12月に始まった民族紛争は、コンゴ民主共和国からコンゴ共和国への大規模な人口流入をもたらしました。何千もの人々が亡くなり、両親を殺され、保護者のいない子どもたちを含む約7,000人がコンゴ川を越えて国境集落に入りました。救世軍は、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) やコンゴ共和国政府、地域の長老、地方自治体、その他の非政府機関と協力して難民支援をおこなっています。最優先課題は、660人の最も弱い立場にある人々への食糧、寝具及び病者保護の提供です。主に、妊婦や介護の必要な女性、身体障害者、寡婦、子どもたちが、教会、学校、店舗及び公共の建物やホストファミリーに身を寄せています。マラリア等の病予防のための蚊帳やマットレス、毛布、衣類が提供されています。一時滞在地がそれぞれ離れているため、救世軍は UNHCR から提供された高速ボートを使って支援物資を届けています。



〈メキシコ〉「キャラバン」への支援

2018年11月以来、中米からの移民集団「キャラバン」推定約10,000人が、メキシコとアメリカの国境に到着もしくは間もなくたどり着く状況を受け、救世軍が支援をしています。極度の貧困と、暴力、非雇用状態を逃れようと、ホンジュラス、エルサルバドル、グアテマラ、ニカラグアからの移

民のほとんどはアメリカへの亡命を計画しています。救世軍は、現在の危機に至る以前に避難所を2箇所運営していましたが、収容しきれないため、拡張する予定です。約8,000人に食料を提供し、他にバックパック2,000個、衛生用品2,500組を提供しています。また、様々な関連支援団体との連携をとりながら、法的援助の紹介、身分証明書発行の支援、庇護登録の事務処理なども助けています。



〈日本〉救世軍岡山小隊新会館落成

岡山市民会館移転に伴い、救世軍岡山小隊 (教会にあたる) は、旧会館のすぐ近所に移転、新会館が落成しました。2019年1月13日 (日)、献堂記念聖別会には、来賓など多くの会衆を迎えて、祝福の時をもちました。



救世軍とは? What is The Salvation Army?

心は神に 手は人に Heart to God, Hand to Man



救世軍は英国に国際本部を置くプロテスタントのキリスト教会です。創立者は英国のメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブース。1865年、東ロンドンのスラム街で、どのような境遇の人でもイエス・キリストを信じるなら救われる、と伝道を始め、飢えている人には食べ物を、家のない人には宿泊場所を、仕事のない人には職業の斡旋を、アルコールにおぼれる人や搾取されている女性たちには、回復・更生のための施設を提供し、物心両面からの救いを目指しました。やがてこの働きを押し進めるために、軍隊流の組織を取り入れ、「The Salvation Army」と名づけました。



日本では1895 (明治28) 年に働きが始まりました。日本人で最初に士官 (伝道者) になった山室軍平は、社会問題に取り組み、廃娼運動や結核療養所設立などに力を尽くして、キリスト教界だけでなく、明治~昭和初期の社会福祉史にもその名を残しました。

現在、日本の救世軍では小隊 (教会にあたる)、社会福祉施設、病院 (ホスピス併設) を通して、神と人にと仕える働きを進めています。

救世軍は、働きの当初からアルコールに起因する様々な問題点を指摘し、今も、禁酒運動を使命としています。日本の救世軍では、新しい環境に入る春の時期に飲酒によって命を失う事故が繰り返されることを受け、「酒害強調週間」 (今年は3月31日~4月7日) を守っています。この時期、特に禁酒による健康的な生き方を奨励し、お酒の害について警告しています。

また、救世軍自省館 (アルコール依存症総合専門施設 ホームページ <<http://jiseikan.salvationarmy.or.jp>>) では、アルコールに関するご相談を随時受け付けております。 (TEL 042-493-5374 〈ご相談無料〉 受付時間 平日 10時~17時)

〔取扱支部〕

救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。これらの問題はお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

▼発行日及び定価

発行日 毎月一日発行

福音版・毎月十五日発行除く七月

定価 四〇〇円

福音版・一部 一〇〇円

クリスマス特集号 (十一月一日) 一〇〇円

振替・〇〇二八〇一五四四〇〇

発行兼 救世軍

印刷人 代表者 ケネス・メイナード

編集人 寺澤 真由子

〒101-0051 東京都千代田区

神田神保町二丁目十七

電話 東京 (03) 三三七〇八八一

救世軍本営

図書印刷株式会社